

# 新産業団地計画の背景にあるものは

## 町長 用地確保により雇用の場を確保していくこと



録画を配信

### 新産業団地計画について

#### 計画の背景と展望

**問** 町長は5期目に向けた決意と抱負の中で、新産業団地の造成を計画していることを述べられた。この計画の背景と今後の展望は。

**町長** 複数の企業から産業用地の相談が寄せられている。用地確保がままならない場合は、既存企業の町外移転も考えられ、大事な雇用の場が失われる可能性もあるため取り組んできた。

今年度末をめどに基本構想を策定し、着実に新産業団地の整備を進めていきたい。

#### 人材の確保

**問** 企業の投資意欲は高まっているという報道がある。こうしたことに応えるために労働力をどのように確保していくか。

**商工観光課長** 荒砥高校や白鷹中学校の生徒を対象に、地元定着に向けて町内企業を知ってもらう機会の充実にとり組んでいる。今後ともさまざまな角度から人材確保対策の充実を図っていきたい。



丸川雅春議員



新産業団地に期待（写真は東部工業団地）

#### 補助の拡充

**問** 新産業団地整備に当たり、立地を希望する企業への補助の拡充も必要と思うが、いかがか。

**商工観光課長** 既存補助金の拡充など、本町を選んでいただける支援制度を検討していきたい。

#### 西廻り幹線道路

**問** 将来的に整備が進めば、本町の企業にとって重要な通勤道路となる「西廻り幹線道路」の要望活動への思いは。

**町長** 余りにも事業費がかかりすぎるため、直ちに取り組むということではないという県の認識は聞いていますが、決してあきらめてはいない。総会などの運動を続け、確実に一歩前に進むように頑張っていきたい。

#### 交流・関係人口の拡大について

##### 二地域居住の対応

**問** 都市と地方に生活拠点を持つ、二地域居住の今後の対応についてどのように考えているか。

**企画政策課長** 国の二地域居住を促進する改正法による支援制度を

#### 家賃補助を

**問** 町内の若者同士が結婚しても住居を町外に構える例を耳にする。定住人口につなげるため住居手当の支援も必要と思うが、いかがか。

**町長** 家賃補助については相当慎重に考えていかなければならないと思う。民業圧迫にならない形での取り組みが必要と認識している。

#### 私もひとこと

結婚が町外でも残念だなあ。  
（50代女性）